

3学期始業式

「尊敬」「責任」の美徳の発揮を

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

2015年を迎え、1月8日(木)に3学期の始業式を行いました。

最初に、佐藤志織さんが生徒会長として生徒会活動の抱負を述べました。「スローガンの『積極的なチャレンジとポジティブ思考で孤立ゼロ～one for all, all for one～』を達成させるために学級専門委員会を充実させ、みんなの声を大切にし、新たな試みをしていく予定です。また、いじめ、暴力防止キャンペーンのグリーンリボンの活動やあいさつ運動の充実など学校全体が明るく楽しい雰囲気になるようにしていきたいです。そのためにみなさんの協力が必要なのでお互い声を掛け合い助け合っていきましょう。」と話しました。



続いて市川校長より、全校生徒への新年のあいさつの後、美徳の言葉の中で特に2つのことを大切にしてほしいと話しがありました。「『尊敬』と『責任』です。『尊敬』とは、クラスの中でみんなを尊敬し、自分自身も尊敬されたいと思うことを大切にしてほしいということです。すごいことをする必要はなく、一人ひとりを大切にするのが重要です。もう一つは、『責任』です。いろいろな事への貢献も含まれるし、

物事を立派に成し遂げるだろうと信頼できることが責任を持つということです。そして上手に物事に反応し、賢明な選択をすることです。3学期は、1年間の総まとめと新学年に向けての準備期間です。それぞれの活躍を期待しています。」と述べられました。

また、今回から式の最後に歌われる校歌斉唱の指揮者・伴奏者が、それぞれ2年生の今野巴那さん、笹原和優理さんへとバトンを渡されました。初々しい指揮と伴奏でみんなをリードしてくれました。また、今まで一年間落ち着いてその役割を果たしてくれた3年生の守屋幸喜さん、山口莉奈さん、お疲れ様でした。

